

自然体で暮らす／いなか王国・高知県安田町

まんま

Vol.15

Enjoy Country Life
YASUDA TOWN

「第15号」 2014 MARCH (3月)

“まんま”が
いちばん!!



安田町の新キャラクター

あん た ろう
「安田朗」

安田町

まちに春がやつてくる！

日に日に感じる こぼれる日差しにあたたたかさ
川の水がぬるみ始め、魚が楽しげに泳ぎまわる
風は優しく吹きわたり いっしか鳥の声が山に響く
待ち遠しいね 安田町の春だより



Contents

13 11 10 9 7 6 5 3

町長に聞く！

攻めの行政で
元気な
まちづくりを

メカソーラー事業

大きな成果を出す、
メガソーラー事業

安田町イメージキャラクター
はじめまして！

安田朗です。

安田町ふるさと応援隊
みんなと、一緒に、中山で地域づくり

移動販売でお買い物支援！
地場産品販売センター

「土佐の元気市」

集い、支え合う、

楽しい毎日を送っています！

安田町あつたかふれあいセンター

平成25年
安田町イベントカレンダー

安田町ロケーションMAP

懐かしい安田町広報誌

メガソーラー事業(→P5)が大きな成果を出しています。

有岡●稼働して1年弱ですが、当初のシミュレーションよりも高い成果を出しています。ここで生まれた収益は、個人向けソーラーパネル設置の助成に使うほか、教育や高齢者福祉などの施策にどんどん活用したいと思っています。

地域づくりの拠点である「集落活動センターなかやま」が昨年4月に開所しました。どのような活用を考えていますか?

有岡●集落活動センターをひとつの核として、住民が主体になった地域活性化のための活動を進めてほしいと思っています。

現在は仮事務所ですが、平成26年度には旧中山・中学校を拠点として整備される予定です。高齢者



高知県知事、中山を元気にする会副会長とともに看板を設置(平成25年4月17日 中山支所)



北大野のメガソーラー施設と教育棟

保健福祉のための活用なども考えています。また、安田町ふるさと応援隊の隊員が現地で奮闘し、住民とともに地域づくりに取り組んでいます(→P7)。平成26年度はさらに、農業支援や高齢者の健康づくりに携わる新たな人材を隊員として採用する予定です。

一方で、町の人口減少にはなかなか歯止めがかかりません。

有岡●人口減少や少子高齢化は全国、全県的なもので、安田町も例外ではありません。予測されていたこととはいえ、現実になると本当にづらい。しかし、手をこまねているのではなく、U・I・ターンを受け皿になるような集合住宅や分譲団地の整備を行っています。また、企業誘致を図り、外から人を呼び込む施策を



町長自ら、安田町のスイーツをPR販売〔平成25年4月26日東京・銀座三越で開催の「高知フェア」にて〕



観光客にマンゴー大福を手渡す有岡町長と女優の白田久子さん〔平成25年4月1日高知龍馬空港〕

ふるさと安田町の今と未来について、町政のかじ取りを進める有岡正幹町長に話を聞きました。

攻めの行政で 元気なまちづくりを



安田町長●有岡正幹

町長として4期目も折り返しを迎えます。現在、どのようなことに取り組んでいますか?

有岡●3期までに取り組んだ財政健全化によって、66億円あった債務を33億円にまで圧縮でき、4期目は攻めの行政を推進するための環境が整いました。

まず、基幹産業である農業の振興に取り組んでいます。今、国では農業の構造改革に向け、農地の集積化、

法人化がすすめられています。安田町でもこれらの波に乗って、若い農業者が就業しやすい環境をつくつていかなければなりません。また、マンゴーやブルーベリーといった商品加工などの付加価値をつけやすい作物の導入を奨励しています。6次産業化を進めて活性化を図りたいですね。農業者の皆さんと協議を重ね、これからの農業のあり方を検討していきたいと思っています。



知事、中山地区の皆さん、ふるさと応援隊員と〔せせらぎの郷・小川〕

行っています。

昨年は町CMの放送や町長自らの町産品トップセールスなど、安田町の魅力を発信した1年でした。

有岡●昨年4月には銀座・三越で行われた「高知フェア」に参加し、「安田の白い夢」等安田発スイーツなどを販売しました。東京のど真ん中でも、安田の産品は売れるだけの力があることを再認識しました。これからは、安田町の魅力をどんどん発信していきたいですね。

町外で暮らす町出身者に一言。

有岡●町外で一生懸命生活する人たちに、ふるさと安田町が元気でやりゆうことを伝えられるように頑張ります。そして、安田町に戻ってきたいと思ってもらえるようなまちづくりをしたいですね。

はじめまして!
あんだ郎です。



安田町のイメージキャラクター「安田郎」が誕生しました。応援よろしくをお願いします。

●種別:アユ

●性別:オス

●好物:自然薯とお酒

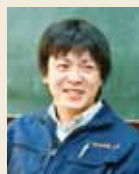
けんど、見た目はボーっとしゅうけん、実はお祭りが大好きながよ。いろいろな人に会えるのが楽しいね。これからどんどんイベントに出かけて、「あんた、きいやく」って呼び込みするき、逃げんと(笑)、気軽に声をかけてや。

ちつくとダイエツトしようかな。

1日、年齢はヒミツ...

こんにちは。ぼく、安田郎です。安田町を応援するために誕生しました。もともと安田川のアユやけん、生みの親の都築恵美さん(町出身)にこんなに可愛い(?)キャラにしてもろうたがよ。誕生日はアユ漁解禁日の6月1日、年齢はヒミツ...

「町職員の提案により、観光振興を目的にイメージキャラクターを作りました。全国から応募があった107点から、安田町の特産品がモチーフに活かされている「安田郎」が選ばれました。これから県内外のイベントに積極的に参加して、町のPRに活躍してもらおうと思っています」



安田町経済建設課 手島一憲係長



(株)やすだソーラーパワー監査役 隅田 潔さん
(荒川電工株式会社常務取締役)

ある荒川電工株式会社
の常務・隅田
潔さんは「高台で太陽を遮る

安田町では昨年、県内で初めての官民共同によるメガソーラー事業を導入しました。3月29日、北大野工業団地に町と企業の共同出資による「やすだソーラーパワー太陽光発電所」を開所。約1.72ヘクタールの土地に、4256枚のソーラーパネルを設置し、4月から四国電力株式会社への売電を開始しています。

当初の計画では、一般家庭300世帯の年間電力消費量に相当する120万キロワット(年)の発電を見込んでいましたが、現在の発電量はそれを大きく上回っています。メガソーラーの建設を担い、共同出資者でも

稼働から
間もなく1年

大きな成果を出す、メガソーラー事業

ものがないという、非常に恵まれた設置条件のおかげでしょう。予想はしていましたが、約25%増の発電量。ここは最高の立地場所です」と話します。現在は、ソーラーパネルの増設中で、さらに発電量のアップが見込まれます。

町では、この事業の収益を町民の皆さんに還元するため、「安田町住宅用太陽光システム設置補助金」制度をスタート。新たに太陽光システムを住宅に設置する方に補助金を交付しています。エコな町づくりの強力な後押しになるでしょう。

また、教育振興にも活かしていこうと、発電所に隣接して教育棟を設置。太陽光発電の仕組みをわかりやすく説明した映像を流すなどして、子どもたちや町の皆さんにメガソーラーの効果をお知らせしていく予定です。



メガソーラーの稼働を祝して
テープカットする有岡町長ら



◀教育棟



へたと赤いパンツが目印!



トマトバージョンもあります!

選んだそうです。
小倉さんの中山での生活は、いろいろと初めてづくし。1人暮らしも初めてならば、鉤を持つのも初めて。慣れない農作業に腰を痛めた、と苦笑い。そんな小倉さんを、地域の人たちは温かく支えています。
「家に帰ると、野菜が置かれているんです。僕らの業界では『お供え物』といわれているのですが(笑)。しばらくすると、次は料理にランクアップ! ありがたいですね」



中村・西地・上代集落の皆さんとの
お花見(平成25年3月31日 西地で)



地域の営みを未来に伝えるために

みんなと一緒に、 中山で地域づくり



「集落活動センターなかなやま」の方向性も決まらず、行き詰まりを感じていた時、「まず、自分から動かないと、みんな参加しなげられませんかでした」
活動の拠点となる「集落活動センターなかなやま」の方向性も決まらず、行き詰まりを感じていた時、「まず、自分から動かないと、みんな参加しなげられられませんかでした」

まず自分から動いて地域の信頼を得る!

小倉さんの新生活は中山地区の人情に温かく包まれてスタート。けれども、安田町ふるさと応援隊の活動は決して順調な滑り出しとはいかなかったようです。

「ぼくは地域のサポート役をするのだと考えていました。しかし、地域づくりで大事な『住民主体』という考え方が中山地区では浸透していなかったため、なかなか住民参加につながりませんでした」

●安田町ふるさと応援隊(地域おこし協力隊)
小倉 祐輔さん(23歳)



地方の地域振興の起爆剤として期待される「地域おこし協力隊」。安田町では「ふるさと応援隊」として、昨年4月から中山地区でひとりの男性が活動しています。兵庫県尼崎市からやってきた小倉祐輔さん。その取り組みについて聞いてみました。

安田町ふるさと応援隊(地域おこし協力隊) facebook <http://www.facebook.com/jinen.ayu>

中山のおばちゃんのパワーにひかれて

地域おこし協力隊は、地方に関心のある都市部住民によって、地域力の維持・強化を図ろうという取り組み。隊員は、定期間、地域に暮らし、住民とともに地域協力活動に従事します。県内各地で活動が行われており、小倉祐輔さん(23歳)もそのひとりです。

「地域づくりの仕事に就きたいと思っていた時に、地域おこし協力隊のことを知って応募しました。地域の人からは、『若いのに、こんなところによろ来たなあ。もったいない!』なんて言われます(笑)」

どこにしようか…。情報を集めていた小倉さんが気になったのが、味工房じねんの活動です。興味が湧いたのは、地元のおばちゃんたちが「地域の店を自分たちで何とかしよう!」とがんばって運営しているところ。自分にも何かサポートできたら、と考えて安田町を赴任先に

なの信頼は得られないぞ」と知人にアドバイスを受けた小倉さん。それでは、と始めたのが高齢者の買い物支援でした。「がんばりようね」と声をかけられることも多く、手ごたえを感じています。小さなことでもいいから自分から取り組んで、そこからみんなを巻き込んでいく。中山ではそんなやり方がいいのかも、と思っっています」

現在は買い物支援をはじめとする高齢者のサポートのほか、じねんのお店づくりの支援住民による地域づくりの団体「中山を元気にする会」の進行役などに取り組んでいます。また、外部から若者を呼び込もうと、県内の大学と連携。小川獅子舞の復活や自然薯の増産などに挑戦しています。

「自分が若いというだけで『中山に住んでくれてうれい』とよく言われます。でも、それだけではダメ。『何をやってくれるの?』と期待されるような存在になりたいと思っています」と小倉さんは力強く語りました。



安田町あったかふれあいセンター

高知県独自の取り組みとして、地域住民の交流の場、支え合いの拠点として開催されている「あったかふれあいセンター」。安田町では町社会福祉協議会（以下、町社協）とJAに委託しています。町内各所で「サロン」という集いの場が設けられ、高齢者の介護予防などの取り組みが行われています。

「サロン」は週1、2回開催。10人前後の参加者は、健康維持のための「ずんどこ体操」で体を動かしたり、手芸や手遊びをしたり、楽しい時間を過ごしています。季節の行事が行われることも多く、参加者の提案で恵方巻きや七夕の笹飾りを作ったこともあるそうです。なかでも人気の高いイベントが「おでかけ」。県内各地に出かけ、買い物や食事をしてリフレッシュします。



STAFF
コメント

「お年寄りの方々にいろいろと教わることが多く、私たちも楽しく皆さんのお世話をさせていただいています。これからも、健康に過ごすためのお手伝いをしていきます！」

介護予防支援員
前田 陽子さん

介護予防支援員
竹内 静香さん

コーディネーター
面谷 理香さん

安田町社会福祉協議会あったかふれあいセンターのスタッフの皆さん

商品が到着♪



移動販売で お買い物支援！

地場産品販売センター「土佐の元気市」



土佐の元気市
小松 美喜さん

「歳をとると、遠くまで買い物に出かけるのはしんどい...」。そんな声を受けて、地場産品販売センター「土佐の元気市」では昨年7月から移動販売を始めています。

「歳をとると、遠くまで買い物に出かけるのはしんどい...」。そんな声を受けて、地場産品販売センター「土佐の元気市」では昨年7月から移動販売を始めています。



た。なんとかできないか、ということから始めたのが移動販売サービスです」と、代表の小松美喜さんは開始のきっかけを話します。

移動販売は、車に日用雑貨や生鮮食品、野菜などを積み込んで、高齢者が集まる集会所等、安田地区の8カ所を、2週間に1回のペースで回ります。専用車ではないので、販売のたびにすべての商品を上げ下ろししなければなら

お惣菜も
届くので
助かります

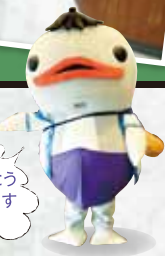
今日は何を
買おうかな



こんなこともあったがよ!

2 ① ウェディング ドレスで 婚姻届け

華やかな結婚式の衣装で安田町役場に婚姻届を提出したのは、南宏樹さん・裕美さんご夫妻。幸せなサプライズで、役場が盛り上がりました。「笑顔の抱えない家庭を作りたい」とお二人。どうぞ、末永くお幸せに。



おめでとう
ございます



11 月 安田町 文化祭



12 月 なかやま 山芋まつり



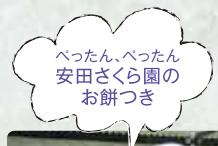
自然薯が入った
山芋そば



10 月 神峯神社 秋季大祭



11 月 安田町健康 ふれあいまつり



べったん、べったん
安田さくら園の
お餅つき



12 月 お餅つき

平成25年 安田町イベント カレンダー

楽しいイベント、伝統的なお祭りなど、安田町では平成25年もさまざまな行事が行われました。今年も、楽しいイベントが盛りだくさんの安田町です。ぜひ、遊びに帰ってきてください。

安田朗も
活躍♪



7 月 唐浜駅まつり



8 月 安田の夢まつり



3 月 土佐の町家 雛まつり



こんなこともあったがよ!

4 ⑮ 林鉄トンネルでライブ開催 シロクマ楽団と 隧道カフェ in エヤ隧道

安田町の魚梁瀬森林鉄道遺構「エヤ隧道」で、音楽とドリンクを楽しむイベントが行われました。キャンドルが並べられたロマンチックな雰囲気の中で、約30人の観客がシロクマ楽団による本格的なジャズ演奏を堪能。また、味工房じねんが出演して田舎寿司などを提供しました。



隧道のジャズライブ(2013年4月20日 高知新聞掲載)



安田町ロケーションMAP

自然がいっぱいの安田町で見つけたちよつと素敵な風景を、マップで紹介しします。

4 初夏の頃に撮影。
田園風景と海まで望める
ロケーションがお気に入りです。

6 潮風を感じながら
安田海岸で撮影。
夏の真っ青な海も
冬の夕日も
とてもキレイです

7 ごめん・なはり線



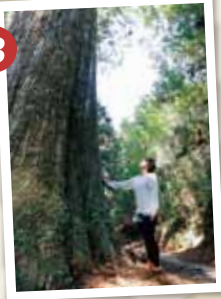
1 紅葉の季節に撮影。
川が曲がりくねっているこの場所は
安田川を撮るには面白いスポットです。
奥には赤い橋も見えます



2



3



3 神峯の森の散策中にパチリ。
杉の巨木に圧倒されました。

3

3 桜の名所
九丁公園

2 二十三世副首領
清岡治之助碑

2

2 大心劇場

2 西法寺

4

4 やすだ

5

5 安田町役場

5 安田まちなみ交流館・和

6 輝るぼーと安田

たの 土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線

奈半利町

アユの「うるか」

ふるさとの味です

※イメージ写真

アユのはらわたを塩漬けにした「うるか」。日本酒にぴったりこの珍味を味工房じねんで販売しています。素材はもちろん「清流めぐり利き鮎会」で2度のグランプリに輝いた安田川の天然アユ。1匹のアユからわずかしが取れない新鮮な内臓を集めて、じっくりと熟成させることで生まれる独特の苦みと旨みが持ち味です。清流の里ならではの贅沢な味わいは、左党垂涎の逸品です。

酒の肴、ご飯のお供にもおすすめ。また、卵や野菜と炒めておかずとして食べるのが安田流です。

昔ながらの手作りの味。懐かしいふるさとの味を、ぜひご賞味ください。

(※時期により、商品の在庫がない場合があります)

販売・お問い合わせ先

味工房 じねん

〒781-6430 高知県安芸郡安田町大字正弘566

TEL.0887-39-2366 第3木曜、年始休



編・集・後・記

今回は、昨年安田町内を散策している時に撮りためた写真でMAPを作りました。海、山、川、街中に、びっくりするくらいキレイな所がたくさんありました。隠れた撮影スポットがあれば教えてください。



お問い合わせは

安田町役場 総務課

〒781-6421 高知県安芸郡安田町大字安田1850

TEL.0887-38-6711 FAX.0887-38-6780

HP <http://www.town.yasuda.kochi.jp/home.htm>

E-mail ysd-somu@town.yasuda.kochi.jp